

第1回「今後の認証制度のあり方に関する検討会」議事概要

1. 日 時

平成16年10月26日(火) 13:30～15:30

2. 場 所

国土交通省2号館低層棟 共用会議室5

3. 出席者(敬称略:順不同)

<検討員>

吉本堅一、廣瀬久和、鶴岡憲一、磯村浩子、藤原敬生、豊田榮次、金井誠太、和田政信の各検討員

<国土交通省>

金澤自動車交通局長、久米技術安全部長、中田総務課長、増井審査課長 他

4. 議事概要

○座長選任について

- ・ 座長は、吉本堅一東京大学名誉教授が選任された。

○検討会について

- ・ 国土交通省より、検討会の進め方、リコールに係る不正行為事案及びその対応の説明、日本及び諸外国の自動車認証・リコール制度の紹介、日本の他製品に関する制度の紹介を行った。
- ・ 今後の検討会は資料1の検討項目、スケジュール等により進めることで了承された。

○主な発言等

- ・ ユーザーの立場からは、自動車を製作する会社が、リコール制度に則って適正に対応できる会社であること、また、信頼できる会社であることが必要。それらをチェックできるような仕組みをどのように作るかが課題。
- ・ ユーザーの希望としては、リコールに関する手続きを適正に行うことはもとより、品質管理体制等を強化し、リコールの件数を減らして欲しい。
- ・ 型式指定の審査の段階で、審査を厳しく実施していれば、今回のような不正事案は防げた可能性もあるのではないか。
- ・ 認証を行った後に数年後に何らかの形で再審査を行うという仕組みを検討することも一案ではないか。

○次回開催日等について

- ・ 次回は11月16日(火)、次々回は11月26日(金)に開催する予定。